



食品ロス削減！

フードドライブに協力してください

フードドライブとは、家庭で余っている食べきれない食品を持ち寄り、福祉団体・施設などを通じて、必要としている人に提供する活動です。家庭の食品ロス削減にもつながります。

期間 **11月29日** (月) ~ **12月12日** (日)
12月10日 (金) ~ **12日** (日)

会場 地区公民館、市役所 (9時~17時)
ハーツさばえ店、ハーツ神中店 (営業時間内)
※事前申し込み不要、当日会場まで持参してください。

寄付いただきたい食品



精米したお米
お餅



乾麺
パスタ・素麺



インスタント食品
レトルト・カップ麺・缶詰



調味料
醤油・食用油



乾物
海苔・ふりかけ



飲料
コーヒー・ジュース



お菓子



粉ミルク
離乳食

⚠️ 注意していただきたいこと

※以下の条件を満たすものが回収対象となります。

- 賞味期限が明記されているもの
- 賞味期限が1カ月以上あるもの
- 未開封であるもの
- 破損で中身が出ていないもの
- お米は精米して2年以内のもの
- 常温保存が可能なもの

※市と福井県民生活協同組合の連携事業です。

集まった食品のおふくわけをします！

集まった食品を必要とする人たちにお渡しします。※エコバッグを持参してください。

配布場所 鯖江市役所

配布日 12月18日(土)、19日(日)、25日(土)、26日(日)

※配布日に取りに来られない場合は、市民相談課にご連絡ください。



食べられるものが大量に捨てられています

食品ロスを削減しましょう！



食品ロスとは、本来食べられるのに捨てられてしまう食品のことです。日本では、年間2,531万トンの食品廃棄物等が出されています。このうち、食品ロスは、600万トンといわれ、国民1人当たり47kgを捨てていることとなります。

市では、毎年ごみステーションに出された「燃やすごみ」袋をランダムに収集し、袋の中にどのようなものが入っているかを調べる「組成調査」を行っています。昨年の調査では、6.2%の食品ロスが含まれていました。(右写真)

家庭で食品ロスが出ないようにするだけでなく、お店で陳列されている商品を奥から取らず、賞味期限の順に買ったり、あえて賞味期限の近い値引き商品を買ったりなど、ちょっとした行動が食品ロスを減らします。限られた資源を有効に使うためにも食品ロスに関心を持ち、ごみの量を減らしましょう。



(燃やすごみに入っていた食品)

問合せ 市民相談課 ☎ 53-2204 環境政策課 ☎ 53-2227